

情報科「情報 A」シラバス

中学校の技術・家庭科で学んだ「情報とコンピュータ」を発展させた内容を扱います。
コンピュータや情報通信ネットワークなどの活用を通して、情報を適切に収集・処理・発信するための基礎的な知識と技能を習得します。また、情報が社会に与える影響などについても考えます。

1 履修するに当たって

学 年	第 1 学 年		単 位 数	2 単 位
使用教材	教科書	情報 A 出版		
	副教材	情報 A 出版		
使用機器等	ハード	コンピュータ、プリンタ、デジタルカメラ、イメージスキャナ、プロジェクタ		
	ソフト	ワープロソフト、表計算ソフト、プレゼンテーションソフト、ブラウザ、Web 作成ツール等		
授業について	<ul style="list-style-type: none"> ・情報活用の実践力を養うために、総授業時間数の 2 分の 1 以上が実習の時間になります。 ・実習では発表や討論なども行います。 ・個別学習、グループ学習等いろいろな形態で学習を行います。 			
評価について	【評価の基本方針】 授業は実習を中心に進みますので、定期試験の成績ばかりではなく、実習の作品やレポート、生徒自身による自己評価、グループにおける相互評価なども参考に、これらを総合的に判断して評価します。			
	作 品	授業での制作物は作品として提出します。		
	レポート	授業で扱う内容によっては、自分の考えをレポートとして提出します。問題意識を持って授業に取り組みましょう。		
	自己評価・相互評価票	発表会などで使用した自己評価票や相互評価票も評価の参考にします。		
	定期試験	教科書や問題集などから授業で扱った内容を中心に出题します。		

2 主な学習内容と学習のねらい

1. 問題を解決する様々な方法を学び、目的に応じて適切な解決の手順と方法の選択ができるようにします。
2. ネットワークやデータベースなどの活用を通して、必要とする情報を効率的に検索収集する方法を習得します。
3. 文字、音声、画像、動画などの多様な形態の情報を、コンピュータを使って効果的にまとめる方法について習得します。
4. 発表や討論を通して、プレゼンテーション能力や判断力を高めます。
5. 情報社会の特徴や情報の社会に与える影響等を知り、情報社会に参加するときの適切な行動・態度について実践を通して身につけます。

3 学習計画

学期	月	学習内容	学習活動	学習のアドバイス	提出物	
1 学 期	4	(1)情報を活用するための工夫と情報機器 ア 問題解決の工夫 イ 情報伝達の工夫	グループ学習 「修学旅行計画を立てよう」 ・インターネットの情報検索 ・表計算ソフトで集計 ・発表資料の作成 ・班別発表会 ・相互評価	旅行行程表の作成を通して、これから情報の授業で扱う問題解決の技法を体験します。グループ学習なのでスキルの差は気にせず協力して取り組みましょう。	・旅行計画書 ・発表会資料 ・レポート	
	5	(2)情報の収集・発信と情報機器の活用 ア 情報の検索と収集	個別学習 「インターネットの仕組み」 ・検索エンジンについて ・ホームページについて	検索エンジンやホームページの仕組みを理解し、効率よく情報の収集ができるようにしましょう。		
	第 1 学 期 中 間 試 験					
	6	イ 情報の発信と共有に適した情報の表し方	協同学習 「ネットワークの利用」 ・共有ファイルについて ・電子メールの仕組み ・ファイルの圧縮・解凍	実際にメールの送受信や共有ファイルを取り扱うことにより、ネットワークに適した情報の形態を考えましょう。	・電子メールと添付ファイル ・レポート	
	7	ウ 情報の収集・発信における問題点	グループ学習 「情報モラルと著作権」 ・情報モラルについて ・著作権について ・個人情報について ・班別発表会 ・相互評価	情報モラルと著作権について考えましょう。グループでの協議の後、自分の考えをレポートとしてまとめましょう。	・発表会資料 ・レポート	
	第 1 学 期 期 末 試 験					
						・自由課題
	【提出物】 1 作品（5作品） 2 レポート（3回）					
	【第1学期の評価方法】 中間試験と期末試験の成績、作品やレポートなどの提出物の内容、および学習活動への参加の仕方や態度などを参考に評価します。					